

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

高知あんしんネットを用いた心原性脳塞栓長期予後の研究

1. 研究の対象

2021年1月1日から2023年12月31日の期間に、高知県内の脳卒中診療施設に心原性脳塞栓で入院した方のうちで以下を満たすものとします。

- 1) 抗凝固薬の投与を受けられた方
- 2) 高知あんしんネットに登録された方

2. 研究目的・方法

心原性脳塞栓を一度起こした方の再発予防には抗凝固薬が有効で、副作用も少ないことが示されてきました。しかしながらこの効果が1年を越える様な長期においても続くかどうかはわかっていません。

本研究では、「高知あんしんネット」を用いて心原性脳塞栓をきたした後の抗凝固薬の有効性と安全性を1年以上追跡することで、最適な抗凝固薬の種類用量を確立させることを目的とします。

研究期間は、倫理委員会承認日～2030年3月31日とします。

利用又は提供を開始する予定日：2026年2月1日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、抗凝固薬の種類用量、心原性脳塞栓の再発、出血性副作用の有無、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

お問合せ先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1、TEL: 088-880-2397

研究責任者：高知大学医学部附属病院 脳神経外科 准教授 福田 仁

研究分担者：高知大学医学部附属病院 脳神経外科 教授 上羽 哲也

-----以上